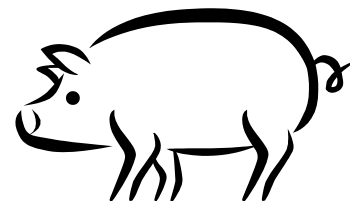




岩手県北豚疾病Alert

Vol.12



○国の拡大豚コレラ疫学調査チーム検討会報告から

【発生農場における問題点】

- 1 感染豚の移動（と畜場や他の農場への出荷）があったこと。
- 2 衛生管理区域内への進入車両等の不十分な消毒であったこと。
- 3 衛生管理区域への野生イノシシ等の侵入防止柵の未設置、出入口の扉等の不十分な閉鎖や隙間が存在したこと。
- 4 豚舎ごとの専用長靴や作業服等が未着用であったこと。
- 5 豚舎内外を手押し車等の飼養管理器具が行き来していたこと。
- 6 豚舎間の豚の移動の際、通路等の洗浄・消毒がされていなかったこと。



上記の調査結果を踏まえ、再度、徹底をお願いします

【発生予防対策】

- 1 毎日の健康観察と早期通報・相談
⇒神経症状、死亡等の明確な症状がない場合でも、発熱、元気消失、食欲減退、結膜炎等、豚コレラを疑う症状が認められたら、早めに家保へ通報（自己判断による焼却、埋却は厳禁）
- 2 十分な洗浄・消毒
⇒農場や豚舎の出入口・周辺、車輛、作業パート間に常に十分な洗浄、消毒を。豚舎ごとの長靴、作業衣の常備
- 3 豚舎間や農場間の豚の移動時は、消毒可能なゲージを利用し、地面を直接歩かせない。やむを得ない場合、移動前後に通路を十分に洗浄・消毒を実施

【まん延防止対策】

- （1）と畜場、共同堆肥処理施設等に入出入りする車輛は十分な消毒等で交差汚染を防止
- （2）農場（養豚団地）では、作業動線が交差しないように再確認

みんなでまもろう！養豚産地県北

岩手県県北家畜保健衛生所・岩手県北家畜衛生協議会
TEL 0195-49-3006 TEL 0195-49-3040



目指します!! 家畜の健康と安定した畜産経営